

性

に関する

指導の手引き 別冊

外部講師を活用した性に関する指導の実践事例集

長野県教育委員会

はじめに

近年、国民の性に関する意識や価値観が多様化するとともに、スマートフォンの普及に代表される情報化の進展に伴って、子どもを取り巻く家庭環境や社会環境が大きく変化しています。こうした中、子どもの心身の発達は、性的成熟と社会的成熟に大きな差異が生じ、アンバランスになっているとの指摘もあります。さらに、子どもたちの情報通信機器利用が手軽になり、インターネットを介して性被害にあうリスクが高まっていることも指摘されています。そこで、長野県教育委員会は平成26年3月に性に関する指導のよりどころとなる「性に関する指導の手引き」を発行し、各学校では、同書を参考に指導が行われているところです。

一方、性に関する指導は、専門的な知識が必要なため、教職員のみでは現在の課題に有効に対応する指導を行うことは困難であるという課題も指摘されています。そこで、長野県教育委員会は本年度、文部科学省委託事業である「平成26年度性に関する指導普及推進事業」を活用して、県内において外部講師を活用し性に関する指導を実践している事例を取りまとめ、本事例集を作成しました。

すべての学校において、性に関する指導を効果的に進めるためには、教職員の共通理解の下に、家庭や地域の専門機関と連携を図りながら、各校の年間計画に位置付け、組織的かつ計画的に行うことが重要であり、本事例集に示した基本的な進め方及び指導の実践例を有効に活用し、外部講師を活用した性に関する指導の充実が図られることを期待します。

終わりに、本事例集の作成に際し、御協力をいただきました皆様及び貴重な実践を提供いただきました方々に、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

平成27年3月

長野県教育委員会 教育長 伊藤 学 司

目 次

第1章 指導編

1 基本方針	P 3
2 実施までの手順	P 4
3 実施上の留意点	P 6

第2章 実践編

1 小学校	
人形劇による「性について」の実践	P 11
助産師による「命の教育」の実践	P 15
公益法人による「命の教育」の実践	P 19
助産師による「命の教育」の実践	P 23
2 中学校	
保健師による「性について」の実践	P 29
ピアカウンセラーによる「性について」の実践	P 33
NPO法人による「性被害予防」の実践	P 37
助産師による「赤ちゃん体験」の実践	P 41
3 高等学校	
産婦人科医による「性について」の実践	P 47
泌尿器科医による「男子の性について」の実践	P 51
助産師による「命の教育」の実践	P 55
ピアカウンセラーによる「性感染症について」の実践	P 59
男女共同参画センターによる「デートDV」の実践	P 63
保健師による「ライフデザインセミナー」の実践	P 67
4 特別支援学校	
助産師による「性について」の実践	P 73
県警スクールサポーターによる「性被害防止」の実践	P 77

第3章 資料編

性に関する指導における外部講師活用状況調査の概要	P 83
--------------------------	------